

西 ～にし～

Good News

■都立八王子西特別支援学校「『八王子の火』採火式に参加」

8月20日（金）、本校小学部の児童が東京2020パラリンピック競技大会の「八王子の火」採火式に作品制作という形で参加しました。これは、本校のオリンピック・パラリンピック教育の取組が八王子市に認められ、「八王子の火」採火式への参加推薦をいただき、実現したものです。

採火式に向け、児童は6月下旬から約1か月間、休み時間にピンク色の丸いシールを使って白黒のソメイティを学年ごとに色付けしました。ソメイティの作成を通して、児童から「額のマークは何?」「パラリンピックにはどんな競技があるの?」「誰がメダルをもらえるの?」など、たくさんの質問があがり、パラリンピックへの興味・関心を高めるきっかけとなりました。

採火式当日は、感染症の流行状況から代表教員のみでの参加となりましたが、本校の作品を披露した際に参加者から「おお!」という歓声と拍手をいただきました。本校以外の参加団体からも折り鶴や手紙などの作品が披露された後、集火した火が採火台に点火され、迫力ある「八王子の火」が灯されました。

今後、参加した教員から児童・生徒へ採火式の様子を伝え、引き続き本校のオリンピック・パラリンピック教育の充実に努めていきます。
(教諭・小林 志津香)



シールを貼る児童の様子



協力して作業する様子



採火式での作品披露



八王子の火が灯される様子

